

# 田原公民館報

令和2年  
11月号



発行 公益財団法人 奈良市生涯学習財団 田原公民館  
奈良市若荷町1078-1  
TEL 81-0888  
発行責任者 清原 弘章

「いつもとは違う秋」

館長 清原 弘章  
きよはら ひろあき

新型コロナウイルスのために混乱し、停滞していた春から、少しずつ動き出した夏。それが秋になり、無観客試合が続いたプロ野球など各種スポーツも、9月末頃から観客を動員して試合が行われるものが増えてくるなど、次第に変化がみられるようになってきました。今か今かと待ち望んでいた人、時期尚早ではと不安を持つ人と賛否あるところでしょう。当初望んでいたように元通りとはいかず、感染症が終息する兆しが見えてきたわけでもありませんが、何とか新型コロナウイルスの感染を避けながら、私たちの日常を望むものに近づけようと模索しているところなのです。

またイベントなどが中止されている中、それぞれの地区のお宮さんの御一日や天理教田原分教会での月次祭も行われています。神事を途切れさせないという思いや信者さんのご希望もあって行っているのですが、感染予防の配慮をしているとはいえ不安もある中、それでも「できるだけ普段通りに」というのは大変なことだと思えます。

田原公民館では「田原なんでも文化祭」を、今年も開催することにいたしました。

開催を決定するまでは、館内での会議や自主グループ代表者会議で賛否のご意見もいただきました。様々なイベントが中止されている状況で、感染症の拡大への不安もありながら、「公民館の文化祭は公民館活動を行う皆さんが目標にしているものでもあるので、それが無いのは意欲を損なうことになる」との意見もありました。コロナ禍でもできる形を考えようと、アイデアを出し合いました中には「学習発表をビデオで撮った映像で行ってはどうか」など、新たな試みとなる意見もいただきました。

安全に配慮しながら、変わらず求められること、より良いものを作っていければと思います。

いつもと違う秋に、変わらない想いや願いをつないで、新しい秋にしていくのが公民館の役目だと思い、文化祭をはじめ、様々な事業にとりくんでいます。皆さんの参加・ご協力をよろしくお願いたします。



田原なんでも文化祭を  
開催します！

今年も「田原なんでも文化祭」を開催します。人と人のふれあいを大切にする文化祭も、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のために距離を保ちながら、方法を変えながら行わなければなりません。食事や喫茶休憩所などの設置のように、できないこととありますが、皆さんからもアイデアをいただきながら準備を行っており、いつもとは様相の違う文化祭になります。

まず学習発表は舞台上の発表を観覧するのではなく、事前にビデオ撮影したものを会場で上映します。発表者も観覧車も、観覧席への飛沫感染を気にすることなく学習発表が行えるとともに、一通りの発表は2

〜3時間程度になりますので、繰り返し上映して、都合のいい時間に観に来ていただくことができます。

また開催時間を夜の8時まで延長し、来場時間をずらしてきていただけるようになりました。展示や発表をゆっくりとみていただけます。お時間の都合で今までは来れなかった方にも来ていただけるのではと、期待もしています。

いつもたくさんの方の協力で成り立っている文化祭。今年も皆さんの協力と応援が必要です。感染症対策を行いつつ、今できること、今だからできることを考えて、実現できたらと思っています。

たくさんの方のことは言いつらいところではありますが、今年も皆さんのご来場をお待ちしております。

## 田原なんでも文化祭

2020年  
11/ **7** (土) ・ **8** (日)

- 学習発表** 自主グループの皆さんによる学習発表 9:00-20:00 (事前撮影の映像を上映します)
- 作品展示** 公民館自主グループを中心に、様々な作品を展示します。 9:00-20:00
- 物品バザー** 自主グループが丹精込めて制作した品等を安価で販売します。 10:00-売切



**ちょっと聞かせて!**



田原公民館の  
**自主グループ**

聞き取り：  
西久保美文

**生け花サークル**  
[生け花]

おおにし ねみこ (大西 恵美子 さん)

▼グループ結成のきっかけは? ●サークルが結成されたのは平成6年頃、流派「甲州流」を瑞徳加代先生にご指導を頂き現在10名で活動しています。「甲州流」とは元々大和郡山城の中だけでされていた流派です。▼活動されているのが苦労は? ●月1回のサークル開催ですが、今年はコロナウィルスのため、4月、5月は中止になってしまい残念でした。▼楽しかったこと、印象に残ったことは? ●お花を生けることで季節の移り変わりを身近に感じるようになり、様々な種類のお花を組み合わせて、さらにお花の美しさが引き出されることを学びました。自然豊かな田原で生け花を学び、身の周りの植物の美しさにも目がとまるようになりました。▼グループ以外の方に●瑞徳先生はとも優しく丁寧にご教えて下さり毎月1回楽しく活動しています。興味のある方はぜひ一緒に活動して下さい。▼今後の活動については? ●なんでも文化祭出展では和花・洋花等みんなが違う種類のお花を生けるので、並べると華やかな反面、それぞれ生け方があり試行錯誤しますが、並べて展示されるととても華やかで見応えがあります。

活動風景



**八重の会**  
[新舞踊]

もりもと みちこ (森本 美智子 さん)

▼グループ結成のきっかけは? ●最初は、大野町の集会所を借りて8~10名で何か楽しみを持ちたいと「杉の子会」として男の先生に踊りを習いはじめました。その後二人の先生が変わり「八重の会」として現在に至っています。今の先生は38年ぐらい教えていただいています。森田ヤヘノ先生の名前を頂き大河流八重の会としました。それが名前の由来です。

▼活動されていてご苦労されたことはありますか? ●活動場所の確保と踊りのメンバーが減った事などありましたが、現在は6名で楽しくやっています。踊りは着物を着て一人踊りが多いですが、5~6人で踊る時もあります。皆で揃えるのが大変な時もありました。

▼活動していて楽しかったこと、印象に残ることは? ●史跡文化センターや100年会館、ならまちセンターなどの大きな舞台に出るときは大変でしたが、成功すれば良い思い出になりました。

▼グループ以外の方にひとこと●踊りに興味のある方、男性・女性どなたでもどんどん入会して下さい。扇子一本あれば踊れますよ。

▼今後の活動についてはどうですか? ●ボラティアとして、月一回くらいは老人ホームに行っています。また、水間町の秋祭りにも出演させてもらっています。私たちは田原だけでなく県外にも披露していきたいと思っています。



文化祭用ビデオより

**11月の公民館行事とその他のお知らせ**

- 3日 (火・祝) 文化の日 (休館日)
- 4日 (水) チャレンジ和太鼓⑩
- 7日 (土) 田原なんでも文化祭①
- 8日 (日) 田原なんでも文化祭②
- 11日 (水) はじめてのキーボード③  
プチ田舎暮らし・田原-串柿としめ縄-①
- 14日 (土) TAWARAキッズ⑤
- 18日 (水) プチ田舎暮らし・田原-柚子こしょうとポン酢-②
- 23日 (月・祝) 勤労感謝の日 (休館日)
- 24日 (火) 振替休館
- 25日 (水) はじめてのキーボード④
- 27日 (金) 老春塾⑥
- 28日 (土) 田原ファンクラブ④



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、さらに延期・変更・中止することがあります。



これなーんだ

このヒョウタンのような野菜、いったい何だと思いませんか?

実はさつま芋です。「田原やまご」博物館☆体験フェスタで芋ほり体験をしようため、公民館で植えたさつま芋の中にありました。

新型コロナウイルスの影響で今年は「体験フェスタ」が中止になったため、「田原ファンクラブ」や「TAWARAキッズ」などで子どもたちに芋ほり体験をしてもらい、それでも残った分は職員で掘っています。

9月末頃はまだまだ小さな芋が多く、今年野菜の出来が悪いといわれていたこともあり、心配しましたが、10月の半ばには、大きく立派な芋が掘れています。

大小さまざまなさつま芋も出ていますが、中にこんな「ヒョウタンさつま」や「セクシーさつま」が混ざっていると、思わずクスツとしてしまいますね。

**奈良市都祁保健センターからのお知らせ**

○保健師による妊産婦・乳幼児健康相談

日時	11月17日(火) 10時30分~12時
内容	妊娠中の過ごし方、育児相談、乳幼児の発育発達(体重・身長測定)
場所	どんごが丘コミュニティ広場(旧田原幼稚園)
持ち物	母子健康手帳
申込	不要

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によって中止となる場合があります。

申込・問合せ  
奈良市都祁保健センター TEL 0743(82)0341